

市民生活の安定と まちの魅力の創造を



自民党国分寺市議団 田中 政義

1. 都市マスタープランについて

問) 緑の保全について、改定後のプランではどのような考え方で進められていくのか？

都市建設部長) 減少傾向にある市内の緑については引き続き保全に努めていく必要があることから基本的な方針は踏襲していく。主要施策の中には農地の減少の抑制に関するものがあり、生産緑地地区の指定要件の見直しも挙げている。農地転用を行ったものについても追加指定が可能となるよう基準の作業を進めており、現在最終段階の調整を行っている状況である。

田中) 積極的に進めてもらいたい。

問) 史跡周辺のまちづくりについてはどのように考えられるか？

都市建設部長) まちの魅力発信にも資する取り組みであることから、まち・ひと・しごと創生総合戦略にも当該地域のまちづくりについて位置づけている。平成31年度までを目標として、来年度以降、都市計画の見直しなど、具体的に取り組んでいく。

田中) 史跡の整備とあわせて、それを生かした門前のにぎわいを創出していくことが今後の国分寺市の一つの魅力にもなり得るのではないかなと思う。前向きに進めて頂きたい。

(都市マスタープランの中では他に都市計画道路の沿道や、西国分寺駅北側の周辺や野川周辺のまちづくりについて質問した。)

2. 国3・2・8号線の進捗状況について

問) 北側の現状について教えて欲しい。

都市建設部長) 北側の国3・4・6号線から五日市街道までの約1.4キロの区間については、これまで約83%の用地取得と聞いている。詳細については逐次、情報収集に努めていく。

問) 沿道の緑地帯や街路樹について、国分寺市を通る区間は是非地元の植木、緑を使ってもらうよう東京都に求めて欲しい。

都市建設部長) 指摘を踏まえて求めていく。

その他) 観光資源としての湧水・お鷹の道周辺について、消防署用地の進捗状況について、ぶんバス北町ルートについて質問した。

オスプレイ配備撤回を 子どもの国保税軽減を



日本共産党国分寺市議団 中山 ごう

《危険なオスプレイを首都東京に配備するな》

問) 2017年から横田基地に配備される計画の危険なオスプレイが国分寺上空も飛行する可能性があるのではないのか。

部長) 防衛省も飛行ルート把握していないので、現時点でお答えできない。

*市上空は全域が横田空域と呼ばれ、米軍が自由に飛行できる空域であり、オスプレイも飛行する可能性がある。

問) また、同時に米軍特殊部隊が増強される。特殊部隊とは暗殺や拉致を任務とする違法な部隊。首都東京を違法な部隊の拠点にしているのか。オスプレイの配備撤回を要求するべき。

部長) 撤回について、市長会を通して、国、都

に要望したい(市長も同様に答弁)。

《恋ヶ窪駅に東口開設を》

問) 私は幸野市議、市民とともに西武鉄道から話を聞いてきた。この間の市の動きは。

部長) 西武鉄道に基本的な条件を確認した。費用負担については全額市の負担と言われた。

問) 駅南側の踏切安全対策やまちづくりなど、様々な角度から西武鉄道に負担を求める政治的な手腕が問われている。

部長) 費用面と基本的な条件を踏まえると、折り合いをつけていくことは難しい。西武鉄道の意向を注視していく。

*諦めるということか。開設に向けて積極的な行動を求める。

《国民健康保険税の子ども扶養料の軽減を》

問) 子育て支援の視点から、子ども一人当たり年間4万円の扶養料を軽減するべき。

部長) 医療費が伸びている中で、減税策は慎重に議論が必要。

*私の試算で約2,300万円の予算で可能。市は今年度財調(家庭の貯金に当たる)を8億円積み増している。十分実施できる。

《市外での乳幼児予防接種にも助成を》

問) 帰省先等で接種した場合には、助成が受けられない現状を、速やかに解消するべき。

部長) なるべく早い時期に検討していきたい。

西国分寺駅東口、 内藤地域にぶんバスを、他



日本共産党国分寺市議団 岡部 宏章

＜西国分寺駅東口の実現に向けて＞

問) 東口開設は地元住民の皆さんにとって一刻の猶予もならない課題。JRとの交渉の現状は。

答) 継続して協議しているが、現時点でJRとして全額市負担との考え方に変わりはない。

問) 市長は、JRが「請願駅」(地元から改札口設置等の要望があるものでJRは地元自治体の全額負担と位置付け)の扱いを外すように、市としては乗降客数がふえるような手立てを進めていく、としていたが。

答) JRは(1日あたり乗降客数が)2千3千ふえても新しい改札口をつくる気はなく、人数がふえても自動改札機の増設で解決するという。

問) 東京都への協力要請はいつ頃に入れるか。

答) 都市計画の中でできる範囲の一定のプランを持って行って東京都から補助金をいただく。全額JRに負担を求めていくのは状況的にかなり厳しい。市がいかに市民の負託に応えるかということにハンドルを切る必要がある。一定の検討を進めて、形を整えて交渉に当たる。

問) 都立多摩図書館のオープンは29年1月。既に都立武蔵国分寺公園もある。市は東京都も巻き込んで、東口開設を目指していくべきだ。

＜ぶんバスについて＞

問) 内藤の住民の皆さんがぶんバスについて自主的にアンケートを始められた。買物に行くにも不便しているという声が共通し、しかも高齢化が進んでより切実な願いになっている。何らかの形で応えていく必要があるのではないのか。

答) 国3・2・8号線の整備といった機会を捉えた、ぶんバスの利便性向上も考えていく必要があると思っている。

問) ぶんバスを走らせることができれば目的は達成されるが、もしもそれが困難となればぶんバスに代わる例えばタクシー券などの方策を検討することはできないか。

答) 福祉的な観点も含め、方策を探っていく必要があると考えている。

他に、学校設備の改善、子どもの医療費の無料・軽減の対象拡大について質問しました。

国分寺駅の駐輪場ついに増設、 さらに増設へ



日本共産党国分寺市議団 幸野 おさむ

幸野◆国分寺駅周辺の駐輪場増設について◆

毎議会でも求めてきたが、ついに民間の駐輪場が開設された。市の土地2カ所についても、市の責任で来年の4月から開設できるよう求める。

部長) 民間の力を活用して設置したい。民間で実現出来ない際には市として努力していく。

幸野) 自転車法に基づく総合計画の策定を。

部長) 少し大きな視点で先を見据えて検討する。

幸野◆パチンコ店ベガスベガスの看板とLEDについて◆

看板が非常識すぎるので、撤回を求める。市も「配慮を求める」としていたが。

部長) 看板を変更すると報告があったが、11月になって「変更しない」と回答があった。

幸野) 地域住民や市の要請に応じない事業者だ。しかも今度はLEDのイルミネーション実験を始めた。看板やLEDは東京都の屋外広告物条例や景観計画に基づき届け出が必要だが。

部長) 要・不要については確定していない。事業者から説明を受けた上で判断するとのこと。

幸野) 私が質問しなければ、具体的に確認もされずに営業されていた可能性もあった。市として積極的に厳格に対応することを求める。

幸野◆東恋ヶ窪5丁目交差点の安全対策について◆

交差点の道路が拡幅される大きなチャンスだ。南側にも横断歩道と歩行者信号を。

部長) 所管、また交通管理者と協議していく。

幸野◆学童保育所の狭隘状況の改善と高学年の受け入れについて◆

5年後に1,070名の施設をどう確保するかの具体的な計画がない。学校の敷地内や、近隣の土地の調査をすべき。

部長) 今、教育委員会に相談している。様々な手法で目標値の達成に向けて頑張る。

市長) 取り組みが遅れている。将来にわたっての計画をしっかり立ててやっていきたい。

幸野◆映画「シロウオ」の名義後援拒否問題について◆

国分寺まつり問題に次ぐ問題だ。権力に対する言論の自由や表現の自由が、日本国憲法の基本的人権の保障だ。人権が制限されていた戦前のことも含め、慎重に取り扱うべき。

市長) 政治的に意見の分かれる問題だ。

映像配信について



平成27年11月26日から12月2日に行われた第4回定例会における一般質問と12月18日の議案審議の様子が市議会のホームページからご覧になれます。また、平成28年2月21日(日)に行う各会派の代表質問はライブ中継します。ぜひご活用ください。



本会議の動画配信
QRコード